

平成 28 年度 シラバス (外国語：コミュニケーション英語 I)

学番 43 新潟県立三条東高等学校

教科 (科目)	外国語 (コミュニケーション英語 I)	単位数：4 単位	学年：1 学年
使用教科書	PROMINENCE Communication English I (東京書籍)		
副教材等	PROMINENCE Communication English I 予習ノート PROMINENCE Communication English I WORKBOOK Standard PROMINENCE Communication English I 生徒用音声 CD (以上 東京書籍) 新訂版『WORD-MEISTER 英単語・熟語 3000』(第一学習社) 『Listening Laboratory Basic α』(数研出版)		

1 科目の目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

2 学習計画

月	単元名	題材	言語活動	言語の使用場面と働き	文法事項	評価方法
4	Lesson 1	文化・生活	アイ ウ	場面：abc 働き：abc	文構造 to 不定詞と動名詞	授業に対する意欲
5	Lesson 2	共生・社会 生き方	アイ ウ	場面：bc 働き：cde	分詞の形容詞用法 受け身 現在完了	小テスト・定期考査 課題等の提出
1 学期中間考査						筆記
6	Lesson 3	人間・科学	アイ ウエ	場面：bc 働き：cd	S+V+O(O=what 節など) 関係代名詞 S+V+O+O(疑問詞+不定詞)	授業に対する意欲 小テスト・定期考査
7	Lesson 4	環境・共生	アイ ウエ	場面：abc 働き：acd e	形式主語 it 現在完了進行形 助動詞	課題等の提出
1 学期期末考査						筆記
8	Option 1	物語	アイ	場面：bc 働き：cd		授業に対する意欲
9	Lesson 5	人権・社会 生き方	アイ ウエ	場面：abc 働き：bde	過去完了形 S+V+O+C(C=動詞の原形) S+V+O(O= if / whether 節)	小テスト・定期考査 課題等の提出
10	Lesson 6	人間・芸術 文化	アイ ウエ	場面：abc 働き：abd	形式目的語 it 関係代名詞の非制限用法 未来完了形	
2 学期中間考査						筆記
11	Lesson 7	社会・生き 方	アイ ウエ	場面：abc 働き：acd e	関係代名詞 what S+V+O+O(O=that 節) 仮定法過去	授業に対する意欲 小テスト・定期考査
12	Lesson 8	自然・環境 共生	アイ ウエ	場面：abc 働き：acd e	関係副詞 S+V+O+C(C=現在分詞) 仮定法過去完了	課題等の提出
2 学期期末考査						筆記
1	Lesson9	科学・技術 文化	アイ ウエ	場面：abc 働き：bcd	分詞構文 S+V+O+O(O=what 節) seem などの動詞	授業に対する意欲 小テスト・定期考査
2	Lesson 10	物語・生き 方	イ ウ エ	場面：abc 働き：abd e	S+V+O(O= if / whether 節) 分詞構文 (完了形) 強調構文	課題等の提出

2	Option 2	物語	アイ	場面：bc 働き：bd	授業に対する意欲 小テスト・定期考査 課題等の提出
学年末考査					筆記

言語活動：

- ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

言語の使用場面と働き：

〔言語の使用場面〕

- a 特有の表現がよく使われる場面
- b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面
- c 多様な手段を通じて情報などを得る場面

〔言語の働き〕

- a コミュニケーションを円滑にする
- b 気持ちを伝える
- c 情報を伝える
- d 考えや意図を伝える
- e 相手の行動を促す

3 評価の観点、規準及び評価方法

	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
評価の規準	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。	英語の仕組み、使われていることばの意味や働きなどを理解し、英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
評価方法	上記の規準に基づき、授業に対する意欲・授業中の活動・課題等への取り組み・小テスト・定期考査により、総合的に評価する。			